

報告日 令和5年12月26日  
報告回次 1日目

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	北茨城市			代表者名	豊田 稔
担当者部署	市長公室 企画政策課			連絡先電話番号	0293-43-1111
担当者役職	主任	担当者氏名	志賀 奈津美	連絡先E-mail	
住所	319-1592 茨城県北茨城市磯原町磯原1630番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望								
支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。								
<table border="1"><tr><td>アドバイザー</td><td>森戸 裕一</td></tr><tr><td>評価</td><td>大変よい</td></tr><tr><td>上記評価の理由（どのようになどころがよかったです等詳細に）</td><td>・研修の実施に向け、具体的な提案を頂くことができたため。 ・一般職員向けの研修には、管理職向けアンケート結果を踏まえた内容としていただけるとのことをご提案いただき、より職員にとって身近なことと実感できる内容になったため。</td></tr><tr><td>アドバイザーへの要望事項</td><td>引き続き、職員向けの研修の実施に向け、ご支援よろしくお願いいたします。</td></tr></table>	アドバイザー	森戸 裕一	評価	大変よい	上記評価の理由（どのようになどころがよかったです等詳細に）	・研修の実施に向け、具体的な提案を頂くことができたため。 ・一般職員向けの研修には、管理職向けアンケート結果を踏まえた内容としていただけるとのことをご提案いただき、より職員にとって身近なことと実感できる内容になったため。	アドバイザーへの要望事項	引き続き、職員向けの研修の実施に向け、ご支援よろしくお願いいたします。
アドバイザー	森戸 裕一							
評価	大変よい							
上記評価の理由（どのようになどころがよかったです等詳細に）	・研修の実施に向け、具体的な提案を頂くことができたため。 ・一般職員向けの研修には、管理職向けアンケート結果を踏まえた内容としていただけるとのことをご提案いただき、より職員にとって身近なことと実感できる内容になったため。							
アドバイザーへの要望事項	引き続き、職員向けの研修の実施に向け、ご支援よろしくお願いいたします。							
3. 地域情報化アドバイザー派遣実績								

対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年12月20日	事前打合せ(オンライン)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			13時00分	13時25分	
				活動時間（分）	25
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

### 4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可 <https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	企画政策課課員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	本市ではDX推進計画を令和4年度末に策定し、現在は推進計画に基づき取組みを進め始めたところである。 しかし、計画を推進するためにも府内業務のDX化に向け職員一人一人が必要性を理解しDXマインドを持ち自身の業務を見直すことが必要であると考えている。 まずは、職員自らが市役所の窓口に来た市民の立場を体験して窓口業務の改善の意識を持つため、窓口体験調査の実施を検討しているが、実りのある調査とするためには、知見のある方からのアドバイスが必要であると考える。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	・研修日時及び内容を決定すること。 ・職員一人一人が必要性を理解しDXマインドを持ち自身の業務を見直すための、研修内容を決定すること。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	・全庁向けの研修を実施するにあたり、全体的なものにするか、管理職と一般職員を分けるべきか助言を頂くことができた。 ・事務職員向けと専門職員向けのアプローチの仕方が異なる方法がよいことを知ることができた。 ・アンケートの内容について、研修自体に対する設問ではなく、DX推進計画に繋ぐことができる内容とすることが望ましいことをご教授いただけた。	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	・研修の対象者、日程、内容を決定することができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし。	
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)          アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>事前の打合せのため、アンケートは実施なし。</p>	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DXに対する職員の意識向上を図る</li> <li>・窓口体験調査を実施し、その結果を基に「書かない窓口」を実現する</li> </ul>	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

